

兵庫県公報

令和3年7月30日 金曜日 第229号

発行人
兵庫県
神戸市中央区下山手通
5丁目10番1号

毎週火曜日及び金曜日発行、
その日が休日のときはその翌日



(兵庫県民の旗＝県旗)

目次

告 示

○ 土地改良区の設立認可（農地整備課）	1
○ 土地改良区役員の退任の届出（同）	1
○ 保安林の指定解除（豊かな森づくり課）	1
○ 保安林の指定の予定通知（同）	2
○ 平成21年兵庫県告示第105号（土砂災害警戒区域の指定）の一部改正（砂防課）	2
○ 令和3年兵庫県告示第185号（土砂災害特別警戒区域の指定）の一部改正（同）	2
○ 公有水面埋立免許の出願に係る関係図書の縦覧（港湾課）	2

公 告

○ 令和3年兵庫県功労者表彰（秘書課）	4
○ 令和4年度兵庫県立農業大学校入学試験の実施（県立農業大学校）	9
○ 随意契約の相手方等の公示（管理課）	12

警察本部公告

○ 入札公告	13
--------	----

告 示

兵庫県告示第815号

土地改良法（昭和24年法律第195号）第10条第1項の規定により、次の土地改良区の設立を認可した。
この認可について不服がある場合には、この認可があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、
神戸地方裁判所に対し、兵庫県を被告として、この認可の取消しの訴えを提起することができる。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

土地改良区の名称	事業名	地区名	認可年月日
東高室土地改良区	加西市営土地改良事業により造成された施設の維持管理事業	東高室地区	令和3年7月9日

兵庫県告示第816号

土地改良法（昭和24年法律第195号）第18条第17項の規定により、次の土地改良区から役員の退任の届出があった。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

清水新田土地改良区

退任役員

役員の区分
理事

氏 名
澤田 義基

住 所
明石市魚住町清水1967番地の2

兵庫県告示第817号

森林法（昭和26年法律第249号）第26条の2第2項の規定により、次のように保安林の指定を解除する。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

- 1 解除に係る保安林の所在場所
洲本市池田字樋戸野834の2
- 2 保安林として指定された目的
土砂の流出の防備
- 3 解除の理由
農道用地とするため

~~~~~

**兵庫県告示第818号**

森林法（昭和26年法律第249号）第29条の規定により、農林水産大臣から次のように保安林の指定をする予定である旨の通知があった。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

- 1 保安林予定森林の所在場所  
姫路市安富町皆河字西山1150の11
  - 2 指定の目的  
土砂の崩壊の防備
  - 3 指定施業要件
    - (1) 立木の伐採の方法  
ア 主伐は、択伐による。  
イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。  
ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
    - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種  
次のとおりとする。
- （「次のとおり」は、省略し、その関係書類を兵庫県農政環境部農林水産局豊かな森づくり課、中播磨県民センター姫路農林水産振興事務所及び姫路市役所に備え置いて縦覧に供する。）

~~~~~

兵庫県告示第819号

平成21年兵庫県告示第105号（土砂災害警戒区域の指定）の一部を次のように改正する。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

大梶谷川Ⅰ（240010045）の項中「大梶谷川Ⅰ」を「池井口川Ⅰ」に改め、別図205を次の図面のとおりに改める。

（「次の図面」は省略し、兵庫県県土整備部土木局砂防課、但馬県民局新温泉土木事務所及び香美町役場に備え置いて縦覧に供する。）

~~~~~

**兵庫県告示第820号**

令和3年兵庫県告示第185号（土砂災害特別警戒区域の指定）の一部を次のように改正する。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

大梶谷川Ⅰ（240010045）の項中「大梶谷川Ⅰ」を「池井口川Ⅰ」に改め、別図148を次の図面のとおりに改める。

（「次の図面」は省略し、兵庫県県土整備部土木局砂防課、但馬県民局新温泉土木事務所及び香美町役場に備え置いて縦覧に供する。）

~~~~~

兵庫県告示第821号

公有水面埋立免許の出願があったので、公有水面埋立法（大正10年法律第57号）第3条第1項の規定により、

次のとおり告示し、その関係図書を縦覧に供する。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸 敏三

1 出願人の所在地、名称及び代表者

出願人 所在地 洲本市本町三丁目4番10号

名称 洲本市

代表者 住所 洲本市宇原146番1号

氏名 洲本市長 竹内 通弘

2 埋立区域

(1) 位置

洲本市五色町鳥飼浦1番2から同市五色町鳥飼浦字居屋敷33番を経て同市五色町鳥飼浦1番3に至る間の地先公有水面

(2) 区域

次の各点のうち、①の地点と②の地点を結んだ線、②の地点から⑥の地点までを順次に結ぶ令和2年の秋分の満潮位（D. L. +1.65m）における公有水面と陸地との境界線、⑥の地点から⑧の地点までを順次に結んだ線及び①の地点と⑧の地点を結ぶ平成元年12月21日付け港第29号の3で竣功認可された埋立地と公有水面との境界線（D. L. +1.86mにより決定）により囲まれた区域。

①の地点 四等三角点「実盛神社」（北緯34度22分28秒7654、東経134度45分08秒9072）から227度22分07秒332.11mの地点

②の地点 ①の地点から 18度09分16秒 30.47メートルの地点

③の地点 ②の地点から 108度03分30秒 10.54メートルの地点

④の地点 ③の地点から 199度49分49秒 10.06メートルの地点

⑤の地点 ④の地点から 197度10分00秒 10.00メートルの地点

⑥の地点 ⑤の地点から 193度48分43秒 10.04メートルの地点

⑦の地点 ⑥の地点から 288度04分40秒 3.70メートルの地点

⑧の地点 ⑦の地点から 198度04分40秒 0.41メートルの地点

(3) 面積

318.85平方メートル

3 埋立てに関する工事の施行区域

(1) 位置

洲本市五色町鳥飼浦1番2、1番3の地内、同市五色町鳥飼浦1番2から同市五色町鳥飼浦字居屋敷33番を経て同市五色町鳥飼浦1番3に至る間の土地に接する公共空地内及び同地先公有水面

(2) 区域

次の各地点を順次に結んだ線及びAの地点とSの地点とを結んだ線により囲まれた区域。

Aの地点 四等三角点「実盛神社」（北緯34度22分28秒7654、東経134度45分08秒9072）から223度24分08秒409.11mの地点

Bの地点 Aの地点から 35度40分42秒 39.79メートルの地点

Cの地点 Bの地点から 18度09分40秒 37.65メートルの地点

Dの地点 Cの地点から 287度54分25秒 9.13メートルの地点

Eの地点 Dの地点から 359度43分38秒 36.98メートルの地点

Fの地点 Eの地点から 288度24分28秒 3.32メートルの地点

Gの地点 Fの地点から 18度07分57秒 6.53メートルの地点

Hの地点 Gの地点から 108度32分40秒 9.60メートルの地点

Iの地点 Hの地点から 18度01分02秒 8.93メートルの地点

Jの地点 Iの地点から 108度11分29秒 35.26メートルの地点

Kの地点 Jの地点から 197度54分29秒 15.03メートルの地点

Lの地点 Kの地点から 107度39分39秒 7.40メートルの地点

Mの地点 Lの地点から 197度29分49秒 62.84メートルの地点

Nの地点 Mの地点から 288度13分05秒 18.71メートルの地点

Oの地点 Nの地点から 197度57分16秒 10.86メートルの地点

Pの地点 Oの地点から 206度37分33秒 1.68メートルの地点
 Qの地点 Pの地点から 215度39分35秒 19.42メートルの地点
 Rの地点 Qの地点から 215度48分47秒 19.18メートルの地点
 Sの地点 Rの地点から 217度59分48秒 2.93メートルの地点

(3) 面積

3,443.14平方メートル

4 埋立地の用途

漁港施設用地

5 出願年月日

令和3年7月13日

6 縦覧の期間及び場所

令和3年7月30日から3週間

関係図書は、淡路県民局洲本土木事務所及び洲本市役所において縦覧に供する。

公 告

令和3年兵庫県功労者表彰

表彰規則（昭和38年兵庫県規則第80号）第2条の規定により、令和3年兵庫県功労者として令和3年5月3日に次の者を表彰した。

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

県勢高揚功労（4名）

武田 建	前兵庫県阪神シニアカレッジ学長	西宮市
竹中 ナミ	プロップ・ステーション理事長	神戸市東灘区
宮本 輝	作家	伊丹市
家森 幸男	兵庫県健康財団会長	京都市左京区

県政功労（13名）

浜田 知昭	兵庫県議会議員	洲本市
春名 哲夫	兵庫県議会議員	宍粟市
北浜 みどり	兵庫県議会議員	神戸市灘区
徳安 淳子	兵庫県議会議員	尼崎市
水田 裕一郎	兵庫県議会議員	姫路市
伊藤 傑	兵庫県議会議員	神戸市須磨区
きだ 結	兵庫県議会議員	神戸市東灘区
栗山 雅史	兵庫県議会議員	西宮市
迎山 志保	兵庫県議会議員	加古川市
谷口 俊介	兵庫県議会議員	神戸市西区
大谷 かんすけ	兵庫県議会議員	尼崎市
前田 ともき	兵庫県議会議員	神戸市東灘区
片山 覚	丹波感染症診査協議会委員長	神戸市中央区

自治功労（22名）

廣瀬 榮	養父市長	養父市
鬼頭 哲也	前丹波市副市長	神戸市西区
大野 研一	兵庫県行政書士会副会長	神戸市須磨区
伊藤 大典	姫路市議会議員	姫路市
穂原 成人	明石市議会議員	明石市
野口 明美	西宮市議会議員	西宮市
山口 美佐恵	芦屋市議会議員	芦屋市
久村 真知子	伊丹市議会議員	伊丹市
福田 嗣久	豊岡市議会議員	豊岡市

瓢 敏 雄	赤穂市議会議員	赤穂市
田 淵 静 子	宝塚市議会議員	宝塚市
穂 積 豊 彦	三木市議会議員	三木市
鈴 木 利 信	高砂市議会議員	高砂市
黒 田 美 智	川西市議会議員	川西市
國 永 紀 子	三田市議会議員	三田市
廣 内 孝 次	南あわじ市議会議員	南あわじ市
鈴 木 逸 朗	朝来市議会議員	朝来市
岬 光 彦	淡路市議会議員	淡路市
北 山 孝 彦	福崎町議会議員	神崎郡福崎町
藤 森 正 晴	神河町議会議員	神崎郡神河町
石 堂 基	佐用町議会議員	佐用郡佐用町
西 川 誠 一	香美町議会議員	美方郡香美町
文化功労（9名）		
泉 ポール	兵庫県洋舞家協会理事	芦屋市
臼 井 真	神戸親和女子大学児童教育学科准教授	神戸市東灘区
大 村 滋 二	能楽協会神戸支部常議員	神戸市北区
九 鬼 葉 子	大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科教授	大阪市中央区
内 藤 正 風	兵庫県いけばな協会副会長	加西市
響 敏 也	作家・音楽評論家	神戸市東灘区
松 谷 国 章	兵庫県吟剣詩舞道総連盟理事長	神戸市西区
村 上 氷 筆	兵庫県川柳協会副理事長兼事務局長	神戸市垂水区
弓 場 紀 知	元兵庫陶芸美術館副館長	横浜市青葉区
女性活動功労（9名）		
一ノ瀬 正 子	兵庫県更生保護女性連盟理事	朝来市
岩 崎 嘉 子	神戸市婦人団体協議会中央区連合婦人会副会長	神戸市中央区
岩 田 芳 恵	尼崎市連合婦人会副会長	尼崎市
岡 田 美榮子	元兵庫県愛育連合会理事	美方郡香美町
川 口 昌 美	加古川市連合婦人会理事	加古川市
坪 内 久美子	元兵庫県いずみ会副会長	西宮市
富 永 啓 子	加西商工会議所女性会会長	加西市
中 井 八千代	兵庫県交通安全協会婦人部連絡協議会副会長	豊岡市
山 根 和 女	兵庫県交通安全協会婦人部連絡協議会理事	明石市
青少年育成功労（4名）		
池 田 純 雄	日本ボーイスカウト兵庫連盟理事	芦屋市
池 田 政 隆	兵庫県スポーツ少年団本部員	高砂市
揖 場 攝	西播磨青少年本部本部長	たつの市
大 村 明 美	ガールスカウト兵庫県連盟連盟長	神戸市北区
学術教育功労（16名）		
安 藤 明 人	武庫川女子大学教授	神戸市北区
井 澤 幸 三	大手前大学副学長	神戸市北区
岡 田 章 宏	神戸大学名誉教授	神戸市北区
梶 浦 昭 友	関西学院大学名誉教授	大阪府箕面市
神 田 佳 一	明石工業高等専門学校教授	加古川市
島 崎 千江子	大手前短期大学教授	大阪府池田市
初 田 隆	兵庫教育大学大学院教授	加東市
林 孝 三	神戸女子短期大学教授	芦屋市
八 木 典 子	前甲子園大学副学長	京都市左京区
飯 田 良 平	育英高等学校副教頭	神戸市須磨区
宇都宮 誠	生野学園理事長	朝来市

永 所 利 章	青い鳥学園第一幼稚園園長	神戸市東灘区
後 藤 章 司	元神戸星城高等学校教諭	神戸市西区
下 林 五 枝	姫路文化学園理事長	姫路市
寺 口 浩	神戸女学院中学部・高等学部教諭	西宮市
林 敬 治	前蒼開中学校教頭	洲本市
防災功労（5名）		
小山内 政 子	三木市自由が丘連合自主防災組織会長	三木市
辻 本 剛 三	熊本大学大学院先端科学研究部教授	熊本市中央区
福 和 伸 夫	前名古屋大学減災連携研究センター長・教授	愛知県日進市
牧 野 勝	兵庫県冷凍空調設備工業会副会長	神戸市垂水区
松 川 伸 彦	前町村自主防災会会長	姫路市
消防功労（6名）		
伊 藤 定 雄	高砂市消防団団長	高砂市
今 後 武 司	香美町消防団団長	美方郡香美町
荻 野 克 己	前丹波市消防団団長	丹波市
成 田 安 浩	豊岡市日高消防団団長	豊岡市
安 原 勝 則	宍粟市消防団団長	宍粟市
長 岡 賢 二	前神戸市消防司監	神戸市中央区
地域活動功労（17名）		
岩 槻 末 男	日本ボーイスカウト但馬地区協議会会長	美方郡香美町
岡 本 健 一	阪神北文化振興団体連絡協議会会長	尼崎市
清 政 英 士	元神戸市子ども会連合会副会長	神戸市中央区
後 藤 政 博	前北播磨補導委員連絡協議会会長	加西市
櫻 井 美也子	東播磨文化団体連合会副会長	加古郡播磨町
島 津 弘	南あわじ市連合自治会理事	南あわじ市
角 悟	丹波文化団体協議会副会長	丹波市
常 城 眞 弓	前西播磨地域婦人会連絡協議会会長	たつの市
赤 松 清 子	あわじFANクラブ専務理事	南あわじ市
沖 正 光	神戸西須磨郵便局長	神戸市須磨区
森 下 裕 子	兵庫県地域活動連絡協議会会長	姫路市
山 下 勝 之	元こころ豊かな美しい阪神南推進会議監事	尼崎市
岡 田 敦 美	統計調査員	宝塚市
加 納 慶 子	統計調査員	神戸市東灘区
長 田 恒 子	統計調査員	高砂市
宮 下 加代子	統計調査員	明石市
米 津 光 子	統計調査員	神戸市西区
福祉功労（21名）		
方 山 紀代子	神河町婦人共励会会長	神崎郡神河町
財 田 勝 彦	兵庫県遺族会常任理事	神戸市西区
中 谷 孝 子	尼崎市老人クラブ連合会会長	尼崎市
福 本 芳 博	宝塚市社会福祉協議会理事長	宝塚市
藤 岡 修	兵庫県老人クラブ連合会理事	神崎郡福崎町
三 木 尚 美	元兵庫県手をつなぐ育成会副理事長	三田市
森 本 堅 介	兵庫県遺族会常任理事	洲本市
川 上 房 男	前ケアハイツいたみ施設長	大阪府豊中市
栗 原 知江子	元東山保育園主任保育士	神崎郡福崎町
三 木 啓 康	山彦ホーム施設長	高砂市
宮 崎 宣 代	かすがこども園主幹保育教諭	西脇市
森 一 美	なすみ保育所所長	明石市
岩 崎 喜久子	民生委員・児童委員	神戸市北区

岡 本 直 子	民生委員・児童委員	芦屋市
岡 本 佑 子	民生委員・児童委員	加古川市
北 岡 良 恵	民生委員・児童委員	西宮市
長 岡 恵 美	民生委員・児童委員	宝塚市
福 家 巖	民生委員・児童委員	神戸市中央区
藤 田 安 吾	保護司	神戸市北区
松 尾 宗 春	保護司	神崎郡市川町
木 下 和 子	人権擁護委員	明石市
健康功労（12名）		
大 岩 敏 彦	赤穂郡医師会会長	相生市
田 中 一 宏	南あわじ市医師会会長	南あわじ市
広 瀬 武 久	兵庫県歯科医師会専務理事	神戸市兵庫区
松 田 哲 一	兵庫県歯科医師会副会長	尼崎市
三 浦 一 樹	兵庫県医師会常任理事	西宮市
久保田 孝 則	丹波市国民健康保険青垣診療所所長	丹波市
千 郷 雅 史	前兵庫県精神神経科診療所協会会長	神戸市西区
長 尾 徹	兵庫県作業療法士会会長	神戸市西区
西 村 元 延	兵庫県化粧品製造輸入販売協会副会長	堺市西区
花 房 千重美	兵庫県歯科衛生士会副会長	加古川市
藤 原 卓 夫	兵庫県民間病院協会理事	明石市
森 口 一 也	兵庫県鍼灸師会会長	神戸市兵庫区
生活消費功労（7名）		
上 野 富 幸	兵庫県飲食業生活衛生同業組合副理事長	姫路市
長 内 建 佑	前兵庫県ペストコントロール協会会長	神戸市垂水区
栗 栖 正 明	兵庫県料理業生活衛生同業組合理事長	神戸市中央区
澤 野 祥 二	元兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合副理事長	加東市
山 本 丈 吉	兵庫県理容生活衛生同業組合副理事長	西宮市
島 垣 慶 子	但馬地区消費者団体連絡協議会理事	養父市
藤 平 千恵美	元東播磨消費者団体協議会理事	三木市
産業振興功労（26名）		
岡 本 慎 二	豊岡商工会議所会頭	豊岡市
西 川 貴 久	明石商工会議所副会頭	明石市
藤 本 武 彦	西脇商工会議所副会頭	加東市
堀 田 真 弘	元高砂商工会議所副会頭	神戸市垂水区
宮 内 壽 一	西宮商工会議所副会頭	神戸市北区
宮 岡 督 修	小野商工会議所副会頭	神戸市垂水区
村 角 伸 一	姫路商工会議所副会頭	姫路市
山 岡 靖 幸	尼崎商工会議所副会頭	西宮市
世 登 道 徳	養父市商工会会長	養父市
井 戸 督	前兵庫県鞆卸商業組合理事長	豊岡市
楠 本 雅 朗	兵庫県電機商業組合副理事長	明石市
三 橋 敏 弘	兵庫県小売酒販組合連合会会長	神戸市兵庫区
田 中 信 裕	前小野金物卸商業協同組合理事長	小野市
市 野 秀 之	丹波立杭陶磁器協同組合理事長	丹波篠山市
岡 西 栄 作	神戸市機械金属工業会副会長	神戸市北区
亀 井 二 郎	元淡路瓦工業組合副理事長	南あわじ市
木和田 智 成	元兵庫県鞆工業組合理事長	豊岡市
志岐内 隆 司	兵庫県計量協会理事	神戸市東灘区
神 門 登	兵庫工業会副会長	西宮市
田 中 則 彰	協同組合尼崎工業会副理事長	芦屋市

橋 本 満	元大阪兵庫生コンクリート工業組合副理事長	西宮市
鎌 谷 正 弘	株式会社カマタニ代表取締役	姫路市
中 村 彰一郎	株式会社ナカムラ代表取締役社長	姫路市
福 井 和 郎	三和テクノ株式会社代表取締役社長	神戸市北区
村 田 恵 紀	ムラタ工業株式会社代表取締役社長	神戸市東灘区
横 山 隆 人	スイコー株式会社代表取締役会長	宝塚市
労働・技能功労（8名）		
熊 野 隆 夫	元日本労働組合総連合会兵庫県連合会副会長	高砂市
清 宮 豊	元日本労働組合総連合会兵庫県連合会副会長	大阪府豊中市
三 原 修 二	兵庫県経営者協会会長	明石市
大 原 洋 二	前兵庫県瓦葺き技能士会会長	明石市
橘 高 利 信	兵庫県印章彫刻技能士会会長	神戸市中央区
中 島 浩	兵庫県自動車車体整備協同組合理事長	明石市
中 田 洋 子	兵庫県洋裁技能研究協会副会長	加古川市
真 鍋 寛 一	兵庫県型枠技能士会副会長	豊岡市
国際協力功労（4名）		
李 圭 燮	前在日本大韓民国民団兵庫県地方本部団長	神戸市中央区
陳 明 徳	前神戸華僑総会会長	神戸市灘区
寺 崎 正 俊	兵庫県日韓親善協会特別顧問	神戸市西区
溝 上 富 夫	関西日印文化協会会長	宝塚市
農林水産功労（16名）		
相 坂 有 俊	淡路日の出農業協同組合代表理事組合長	淡路市
古 倉 一 郎	前丹波市農業委員会会長	丹波市
武 野 俊 雄	神戸市淡河土地改良区理事長	神戸市北区
寺 岡 茂 喜	前兵庫県農業経営士会会計理事	明石市
波 部 吉 裕	前波々伯部北土地改良区理事長	丹波篠山市
藤 本 和 弘	前一般社団法人兵庫県農業会議会長	明石市
藤 本 利 之	前神戸市小束野土地改良区理事長	神戸市西区
夜 久 哲 夫	夜久野高原土地改良区理事長	朝来市
宮 内 富 夫	前西治営農組合代表理事	神崎郡福崎町
川 見 和 秀	兵庫県家畜商業協同組合理事	朝来市
小 林 稔	兵庫県農薬卸商協同組合理事	加古川市
立 田 壽	前兵庫県獣医師会会長	神戸市東灘区
菅 長 一 郎	兵庫県木材業協同組合連合会理事	姫路市
杉 谷 富 弘	前湊漁業協同組合代表理事組合長	南あわじ市
三 浦 憲 之	はりま西森林組合代表理事組合長	相生市
山 本 邦 夫	前柴山港水産加工業協同組合代表理事組合長	美方郡香美町
食品流通功労（6名）		
石 田 稔 貴	神戸中央青果卸売協同組合副理事長	神戸市北区
宇 治 英 俊	兵庫県調理食品協同組合理事	姫路市
谷 口 稔	元兵庫県米穀小売商業組合副理事長	尼崎市
福 田 武 成	神戸生鮮食品商業協同組合会計理事	神戸市東灘区
古 澤 宏 一	兵庫県珍味商工協同組合理事	神戸市西区
森 規 充	神戸市東部水産物卸売協同組合理事	神戸市東灘区
環境功労（5名）		
大 西 茂	矢原山ホテルむら会長	佐用郡佐用町
西 村 多嘉子	大阪商業大学名誉教授	芦屋市
藤 定 孝 光	兵庫県産業資源循環協会副会長	神戸市垂水区
松 本 猛 男	兵庫県水質保全センター監事	西宮市
山 下 勝	兵庫県猟友会理事	姫路市

土木建設功労（3名）

今 津 由 雄	兵庫県建設業協会理事	神戸市兵庫区
直 田 眞 秀	兵庫県管工事業協同組合連合会理事	たつの市
松 田 隆	兵庫県建設業協会会長	尼崎市

まちづくり功労（9名）

神 谷 泰 光	前兵庫県瓦工事業協同組合理事長	神戸市兵庫区
川 本 哲 史	兵庫県建築士事務所協会常任理事	神戸市北区
木 村 眞比古	全日本不動産協会兵庫県本部常務理事	姫路市
高 原 正 道	兵庫県建築士事務所協会理事	明石市
竹 内 宏	兵庫県宅地建物取引業協会理事	姫路市
田 中 義 之	兵庫県建築士会理事	神戸市灘区
中 山 栄一郎	兵庫県建築士会副会長	姫路市
野 島 準 一	兵庫県不動産鑑定士協会監事	神戸市中央区
平 井 学 宣	兵庫県宅地建物取引業協会常任理事	神戸市西区

地域安全功労（5名）

井 出 榮 子	神戸北交通安全協会会長	神戸市北区
稲 見 文 隆	甲子園防犯協会会長	西宮市
曾我部 とし子	前風通信舎代表	明石市
山 本 光 洋	三田防犯協会会長	三田市
淮 田 勝 彦	相生交通安全協会・自家用自動車協会会長	相生市

<在外外国人>

県勢高揚功労（1名）

リチャード・コート	前駐日オーストラリア大使	オーストラリア連邦
-----------	--------------	-----------



令和4年度兵庫県立農業大学校入学試験の実施

兵庫県立農業大学校管理規則（昭和58年兵庫県規則第34号）第8条第1項の規定により、令和4年度兵庫県立農業大学校入学試験を次のとおり実施する。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により日程を延期する場合がある。

令和3年7月30日

兵庫県立農業大学校長 小 舟 博 文

1 募集人員、募集方法等

- (1) 募集人員 40名
- (2) 募集方法
 - ア 推薦入学試験
 - イ 一般入学試験（前期又は後期）

- (3) 課程

出願時に次のア又はイのいずれかを選択する。

- ア 農産園芸課程
- イ 畜産課程

2 教育期間

2 箇年（全寮制）

3 入学試験

- (1) 推薦入学試験
 - ア 試験日時

令和3年11月9日（火）午前9時から
 - イ 試験場所

加西市常吉町1256—4
兵庫県立農業大学校
 - ウ 試験科目

(7) 筆記試験（国語、数学及び農業に関する一般教養問題）

(4) 面接試験

エ 受験資格

次の条件を全て満たす者

(7) 令和4年4月1日現在満25歳未満の者で、学校教育法（昭和22年法律第26号）による高等学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者

(4) 人物、学業成績ともに優秀で、次の条件を全て満たし、当該受験者の高等学校長（以下「高等学校長」という。）が責任を持って推薦できる者であること。

a 本県農業の発展に貢献しようとする意志が強く、兵庫県立農業大学校（以下「本校」という。）卒業後、農村地域の担い手又は地域農業振興等の指導者を目指す者

b 本校を専願する者

c 学業成績は、調査書の評価平均で3.3以上であり、人物及び健康に優れている者

d 農業等クラブ活動で積極的に活動をしている者

オ 受験手続

(7) 募集要項の請求

封筒表面に「募集要項請求」と朱書し、返信用封筒（角形2号（縦24.0センチメートル×横33.5センチメートル）以上のものに郵便番号、住所及び氏名を明記し、210円分の切手を貼り付けたもの）を同封し、本校あてに申し込むこと。

(4) 提出書類

次の書類に入学考査料2,200円を添え、郵送又は持参により提出すること。

なお、入学考査料は、郵送による場合は令和3年10月1日以降に振り出した郵便為替又は定額小為替とするが、持参による場合は現金でもよい。

a 入学願書

b 受験票

氏名、出身高等学校名を記入し、写真は履歴書・身上書の写真欄に貼り付けたものと同一のものを貼り付けること。受験当日、写真を貼り付けていない者は受験できない。

c 受験票送付用封筒

定型封筒に受験者の郵便番号、住所及び氏名を記載し、84円分の切手を貼り付けたものを同封すること。

d 履歴書・身上書

本人自筆の上、顔写真を貼り付けること。

e 調査書

高等学校長が作成し、厳封したものであること。

f 添付書類

高等学校長の推薦書

(7) 提出期間

令和3年10月4日（月）から同月21日（木）まで（土曜日及び日曜日を除く。）の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）。郵送の場合は、令和3年10月21日（木）必着とする。

(4) 提出先

〒679-0104 加西市常吉町1256—4 兵庫県立農業大学校 教務課

カ 合格発表

令和3年11月10日（水）午前10時に本校において掲示するとともに、受験者には合否にかかわらず書面により通知する。電話による問い合わせには一切応じない。

キ 受験についての問合せ先

兵庫県立農業大学校 教務課

電話（0790）47—1551

(2) 一般入学試験（前期）

ア 試験日時

令和3年12月7日（火）午前9時から

イ 試験場所

加西市常吉町1256—4

兵庫県立農業大学校

ウ 試験科目

(7) 筆記試験

a 国語（古文及び漢文を除く。）

b 数学Ⅰ及び数学A

(4) 面接試験

エ 受験資格

本県の農業振興に熱意を持ち、人物及び健康に優れ、令和4年4月1日現在満25歳未満の者で、次のいずれかに該当する者であること。

(7) 学校教育法による高等学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者

(4) 兵庫県立農業大学校長が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

オ 受験手続

(7) 募集要項の請求

封筒表面に「募集要項請求」と朱書し、返信用封筒（角形2号（縦24.0センチメートル×横33.5センチメートル）以上のものに郵便番号、住所及び氏名を明記し、210円分の切手を貼り付けたもの）を同封し、本校あてに申し込むこと。

(4) 提出書類

次の書類に入学考査料2,200円を添え、郵送又は持参により提出すること。

なお、入学考査料は、郵送による場合は令和3年11月1日以降に振り出した郵便為替又は定額小為替とするが、持参による場合は現金でもよい。

a 入学願書

b 受験票

氏名、出身高等学校名を記入し、写真は履歴書・身上書の写真欄に貼り付けたものと同一のものを貼り付けること。受験当日、写真を貼り付けていない者は受験できない。

c 受験票送付用封筒

定型封筒に受験者の郵便番号、住所及び氏名を記載し、84円分の切手を貼り付けたものを同封すること。

d 履歴書・身上書

本人自筆の上、顔写真を貼り付けること。

e 調査書

高等学校長が作成し、厳封したものであること。ただし、高等学校卒業程度認定試験等の合格者で当該調査書を提出できない者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代える。

(7) 提出期間

令和3年11月15日（月）から同月25日（木）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）。郵送の場合は、令和3年11月25日（木）必着とする。

(4) 提出先

〒679-0104 加西市常吉町1256—4 兵庫県立農業大学校 教務課

カ 合格発表

令和3年12月8日（水）午前10時に本校において掲示するとともに、受験者には合否にかかわらず書面により通知する。電話による問い合わせには一切応じない。

キ 受験についての問合せ先

兵庫県立農業大学校 教務課

電話（0790）47-1551

(3) 一般入学試験（後期）

ア 試験日時

令和4年3月8日（火）午前9時から

イ 試験場所

加西市常吉町1256—4

兵庫県立農業大学校

ウ 試験科目

(7) 筆記試験

- a 国語（古文及び漢文を除く。）
b 数学Ⅰ及び数学A

(4) 面接試験

工 受驗資格

本県の農業振興に熱意を持ち、人物及び健康に優れ、令和４年４月１日現在満25歳未満の者で、次のいずれかに該当する者であること。

- (イ) 学校教育法による高等学校を卒業した者又は令和４年３月卒業見込みの者
- (ロ) 兵庫県立農業大学校長が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

才 受験手続

(7) 募集要項の請求

封筒表面に「募集要項請求」と朱書し、返信用封筒（角形2号（縦24.0センチメートル×横33.5センチメートル）以上のものに郵便番号、住所及び氏名を明記し、210円分の切手を貼り付けたもの）を同封し、本校あてに申し込むこと。

(1) 提出書類

次の書類に入学考査料2,200円を添え、郵送又は持参により提出すること。

なお、入学考査料は、郵送による場合は令和４年２月１日以降に振り出した郵便為替又は定額小為替とするが、持参による場合は現金でもよい。

- a 入学願書
b 受験票

氏名、出身高等学校名を記入し、写真は履歴書・身上書の写真欄に貼り付けたものと同一のものを貼り付けること。受験当日、写真を貼り付けていない者は受験できない。

- c 受験票送付用封筒

定型封筒に受験者の郵便番号、住所及び氏名を記載し、84円分の切手を貼り付けたものを同封すること。

- d 履歷書・身上書

本人自筆の上、顔写真を貼り付けること。

- e 調査書

高等学校長が作成し、厳封したものであること。ただし、高等学校卒業程度認定試験等の合格者で当該調査書を提出できない者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代える。

(v) 提出期間

令和4年2月14日（月）から同月24日（木）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）。郵送の場合は、令和4年2月24日（木）必着とする。

(I) 提出先

〒679-0104 加西市常吉町1256-4 兵庫県立農業大学校 教務課

力 合格発表

令和4年3月9日（水）午前10時に本校において掲示するとともに、受験者には可否にかかわらず書面により通知する。電話による問い合わせには一切応じない。

キ 受験についての問合せ先

兵庫県立農業大学校 教務課
電話 (0790) 47-1551

随意契約の相手方等の公示

WTOに基づく政府調達に関する協定の適用を受ける随意契約の相手方等について、次のとおり公示する。

令和3年7月30日

契約担当者

兵庫県知事 井戸 敏 三

- 1 随意契約に係る物品の名称及び数量
兵庫県ホームページコンテンツ管理システム開発等業務機器一式（賃貸借）
- 2 契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地
兵庫県出納局管理課 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
- 3 随意契約の相手方等を決定した日
令和3年7月1日
- 4 随意契約の相手方の名称及び住所
株式会社大塚商会神戸支店 神戸市中央区磯上通8丁目3番5号
- 5 随意契約に係る契約金額
1,499,993円（月額）
- 6 契約の相手方を決定した手続
随意契約
- 7 随意契約の理由
地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年11月1日政令第372号）第11条第1項第1号による。

警 察 本 部 公 告

入札公告

WTOに基づく政府調達に関する協定の適用を受ける調達を次のとおり一般競争入札に付す。

令和3年7月30日

契約担当者

兵庫県警察本部長 種 部 滋 康

- 1 調達内容
 - (1) 件名
運転者管理システム等（姫路優良・高齢運転者運転免許更新センター用）賃貸借
 - (2) 契約期間
令和4年1月1日（土）から令和6年11月30日（土）まで
 - (3) 履行場所及び仕様
入札説明書による。
 - (4) 入札方法
上記(1)の調達について月額により入札に付する。
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 2 一般競争入札参加資格
 - (1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者又は登録されていない者で参加申込みの期間中に出納局管理課に申請し、開札の日時までに物品関係入札参加資格者として認定された者であること。
 - (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。
 - (3) 一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書（以下「申込書」という。）の提出期限日及び当該調達の入札の日において、県の指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者であること。
 - (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
 - (5) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第3号に規定する暴力団員又は暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。
- 3 申込書・入札書の提出等
 - (1) 申込書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問合せ先

〒650-8510 神戸市中央区下山手通5丁目4番1号

兵庫県警察本部総務部会計課用度係 担当 住谷

電話 (078) 341-7441 内線2253

- (2) 申込書の提出期間、契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間

令和3年7月30日（金）から同年8月13日（金）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

午前10時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）

- (3) 開札の日時及び場所

令和3年9月8日（水）午前10時 兵庫県警察本部会計課

- (4) 入札書の提出期限

令和3年9月7日（火）午後5時までに上記(1)の場所に郵送等又は直接提出すること。

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

- (2) 入札保証金

契約希望金額（入札書記載金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額に35箇月を乗じた金額）の100分の5以上の額の入札保証金を令和3年9月7日（火）正午までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証券を入札保証金に代えて提出すること。

- (3) 契約保証金

免除

- (4) 入札者に求められる義務

ア この一般競争入札に参加を希望する者は、入札説明書で示した業務が履行できることを証明する書類を令和3年8月13日（金）までに提出すること。

イ 入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から上記アの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

- (5) 入札に関する条件

ア 入札書が所定の場所に所定の日時までに到達していること。

イ 所定の額の入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）が所定の日時までに提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証券を提出する場合は、保険期間が契約締結予定日（令和3年9月15日（水））までであること。

ウ 入札者が同一事項について2通以上した入札でないこと。

エ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

オ 入札書に入札金額並びに入札者の氏名があり、入札内容が分明であること。

カ 入札金額は、前記1(1)の件名の月額金額（消費税及び地方消費税相当額を除く。）を記載すること。

キ 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

ク 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

(7) 初度の入札に参加して有効な入札をした者

(4) 初度の入札において、上記アからキまでの条件に違反し無効となった入札者のうち、ア、ウ又はエに違反し無効となった者以外の者

- (6) 入札の無効

本公告に示した一般競争入札参加資格のない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札、申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

- (7) 契約書作成の要否

要作成

- (8) 落札者の決定方法

入札説明書で示した物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第85条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

- (9) その他

詳細は、入札説明書による。

5 Summary for the Notice of General Competitive Tendering

- (1) Name and title of head of the procuring entity:
Shigeyasu Tanebe, Chief of Hyogo Prefectural Police HQ
- (2) Nature and quantity of the products to be purchased:
Administrative System of Drivers ,and so on
- (3) Lease period:
January 1, 2022 - November 30, 2024
- (4) Delivery place:
As in the tender explanation
- (5) Deadline for the submission of tender application forms:
17:00 August 13, 2021
- (6) Deadline for tender:
17:00 September 7, 2021
- (7) Person to contact concerning the notice:
Ms.Sumitani, Facilities Section, Accounting Division, Hyogo Prefectural Police HQ
5-4-1 Shimoyamate-dori, Chuo-ku, Kobe, Hyogo 650-8510
TEL (078)341-7441 Ext. 2253